



8月21日(金) 萩ヶ岡小学校巨大スイカ収穫



8月30日(日) 嶋木遺跡発掘調査 現場説明会・見学会



9月3日(木) 上士幌自動車工業株式会社 軽トラック寄付



9月6日(日) マレック漁



9月13日(日) 商工生涯学習まつり 特産品試食会

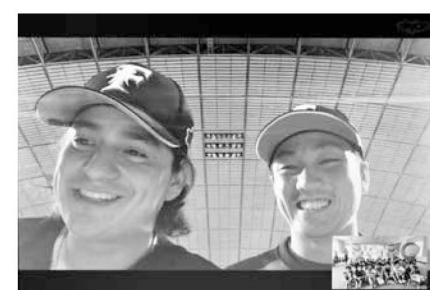
8月26日

小学生がファイターズ選手とスカイプ交流

上士幌小学校の6年生32人が、日本ハムファイターズのルイス・メンドーサ投手および乾真大投手とインターネット電話「スカイプ」を使って交流しました。ファイターズ北海道179市町村応援大使「企画で、上士幌町が選ばれたことがきっかけで実現したもので、児童らは「どうすればプロ野球選手になれるか」などを両選手に質問しました。メンドーサ投手からは「夢を諦めずに努力し続けること」とエールが送られました。



▲憧れの選手と交流できて喜ぶ6年生



▲左からメンドーサ投手と乾真大投手

9月8日

川村組が清掃ボランティア実施



株式会社川村組(川村文雄社長)が、恒例のふれあい公園・サクシユオルベツ川周辺の清掃ボランティアを実施しました。「商工生涯学習まつり」に合わせて毎年実施している

9月6日

J-POWERふれあいミニコンサート

今年度末に閉校する北門小学校で、J-POWER(電源開発株式会社)主催の「ふれあいミニコンサート」が開かれました。この催しは、同校の閉校記念事業の一環として企画されたもので、電源開発株式会社上士幌電力所の協力により、プロの演奏者を招いて行われました。会場の体育館には、全校児童のほか、北門保育所の園児、地域住民らが集まり、プロ奏者の生演奏に聞き入る様子が見られました(写真上)。また、上士幌福寿協会の地域密着型特別養護老人ホーム「こまくさ苑」でも同様に、ミニコンサートが行われ、入居者らはプロの生演奏を鑑賞したほか、演奏者と一緒に合唱を行いました(写真下)。



【今月のスポーツ少年・少女】



ソフトテニス・十勝大会



陸上・全道大会



卓球・全道大会  
出場決定



トランポリン・全道大会  
出場決定

▶大野隆斗(上士幌小4年・前列中央、後列右端から大野隆貴(上士幌中2年)菅原楓(同2年)松岡紫苑(同2年)山崎大誠(同1年)船戸ももこ(同1年)水野心(同1年)※全員シングルスに出場予定、大野隆貴・菅原楓ペアはダブルスにも出場予定

▶高橋志乃(上士幌中2年・中央女子100m・200m)渡邊夏鈴(同2年・左端)女子走幅跳に出場予定



第5回消防フェスティバル

9月13日(日)、役場北側駐車場にて消防フェスティバルが開かれました。会場では、消防車両や腕用ポンプが展示されたほか、消火器を使った消火体験、火事の煙の怖さを学ぶ煙体験、消防車の体験乗車などが行われました。参加者はこれら体験コーナーを通して、火災予防と防災意識を高めました。

8・9月の  
まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。企画財政課情報交流担当 ☎2-4290 または E-Mail kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。



# 町民(文)芸

## 川柳

交流を深めた写真とどく秋  
 秋風が大地にドングリ敷き詰める  
 歳とれば腰の痛みに手のしびれ  
 体育の日せめて散歩を一万歩  
 鮭の群れ銀色に染め川のぼる  
 秋雨に散歩の足が止められる  
 つかみどり欲張りすぎて手が抜けず  
 歳なのか段取り悪く後戻り  
 コツコツと軍靴の進む音がする  
 老いてなお謀反の火種抱いている

## 短歌

駒草の咲く峰に思ひめぐらせて痛みの出でし足首さする  
 度の合わずなりたる眼鏡を外し見つ庭の紫陽花鮮やかなりし  
 よちよちと歩むひ孫もつどいたり賑やかに夫の初盆まいり  
 子ら集い夫の位牌と遺骨を堂に納めて淋しきつものり  
 化粧室あかるくあさの燈をともし妻のをるらしもの音もせず  
 電気を点けろいまはのきわの白晝をかしづく母に命じし父はも

白桜 齊 奈 米 小 鈴 小 米 坂  
 石 藤 大 森 池 木 松 森 田  
 花 敦 喜 博 由 義 真 い さ 子  
 馨 絵 子 子 樹 子 豊 美 弓 子

本 高 石  
 間 木 川  
 栗 慶 裕  
 風 子 子

「○○の秋」といえば、みなさんは何を思い浮かべますか。私は真っ先に「読書の秋」「行楽の秋」が思い浮かぶのですが、毎年読書や旅行の計画を立ててもなかなか実行に移せたことがありません。唯一毎年実行できているのは「食欲の秋」。今年も秋刀魚が美味しい季節になりました。秋の味覚を存分に味わいたいと思います。・・・S  
 ◎先日、久しぶりに歯医者さんに行ってきました。みなさん、お口の健康は気にしていますか？からだの健康も、もちろんですが、お口の中のケアもとっても大切です！痛くならないと、なかなか行かない歯医者さん。日頃からの健診がやっぱり大切ですね。からだもお口も、普段からこまめに定期検診に行きましょう！・・・K

広報 **かみしほろ** 11月号は10月23日(金) 発行予定

## 地域を変えてく新しいカ 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 遊歩大全

記: 観光振興推進員 木村 健太郎



こんにちは。朝晩は寒い日も増え、「ストーブを点けたいけれどまだ我慢！」な季節になりました。そんな時は外に出て体を動かすのが一番。ということで、昨年も上士幌町観光協会主催の「東大雪ウォーキングシリーズ」に携わらせていただきましたが、今年ももっと主体的に準備段階からウォーキングイベントにかかわらせてもらい、9月6日にAコース「東大雪の道 廃線跡ウォーキング」を無事終了することができました。

当日は天候も良く、100名を超える参加者のみなさんと一緒に、ぬかびら源泉郷から旧国鉄士幌線の線路跡を歩く往復16kmのコースを歩きました。

今年はコース上にクマのフンが多く、下見の段階から毎日のようにフンが増えていくという、なんとも悩ましい中(心労で上司の白髪が増えました)での開催でしたが、さまざまなスタッフのご協力により、全コース予定通り完歩でき、ほっとしました。

Bコースは10月11日に東雲湖までを歩きますが、こちらはすでに定員に達しています。線路跡も東雲湖のコースも遊歩道が整備されており、イベントでなくとも自由に歩くことができますので、みなさんもこの秋は町内を歩き回ってみてはいかがでしょうか。



▲開会式にて留意事項の説明をしている様子



▲参加者とおしゃべりしながら楽しく16km歩きました

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲最高の笑顔を見せる上高生

8月19日(水)、生涯学習センター前で仮装盆踊り大会が行われました。今年もチームごとにさまざまな工夫がなされ観客を楽しませました。

当日は雨雲があり、盆踊りの最後に一雨ありましたが、無事に終えることができました。

佐野住夫教頭先生は「学校祭で1Bが踊っていた妖怪ウォッチの妖怪体操と衣装をアレンジして参加しました。妖怪体操を盆踊りに合わせて踊ると準備が大変でした。盆踊り当日はジバニャンのマスコットを押していました。今回初めて参加して他のチームの工夫やすごさがわかったので、次回をもっと順位を上げたい。とても楽しい盆踊りでした」と来年に向けて話してくれました。

木田先生は「今年で3回目の参加です。ジバニャンのマスコットは例年に無い新しいもので結構注目されていたと思います。当日、最後の最後で雨が降り出してしまいましたが、生徒は笑顔で踊っていて、見ている人たちを楽しませていました」と上高生を褒めていました。

8月19日(水)  
 雨にも負けない上高生

文責 木村 凌也

Monthly Kamishihoro High-School

平成27年 8月末現在の人口

男性	2,376人(+2)
女性	2,526人(-9)
人口	4,902人(-7) (外国人50人含む)
世帯数	2,398世帯(-1)

寄付  
 ▶9月3日、上士幌自動車工業株式会社(佐藤正彦社長)が、地域貢献のため、軽貨物自動車を1台寄付されました。※P.17参照

平成27年度 ふるさと納税寄付金

8月分	4,013件 76,295,001円
累計	25,612件 510,749,033円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

- 上士幌町民憲章
- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
  - おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
  - きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
  - 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
  - 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。